



おおむら \ ニュース /



1/13 独自の切り口で長崎の魅力を発信 講演会 季刊誌「楽」ができるまで

「長崎を『知る・遊ぶ』」がコンセプトの季刊誌「楽」発行人の糸屋悦子氏による講演会を、ミライonで行いました。創刊当時のエピソードや制作秘話など、普段は聞けない裏話に、参加者らは興味深そうに耳を傾けていました。



1/17 上海市閔行区と友好を深める 閔行区公式訪問団が本市を視察

友好都市である中華人民共和国上海市閔行区の公式訪問団が、本市を訪れました。訪問団は、本市の文化・教育・観光施策などを学ぶために来日。ミライon図書館や三浦小学校、ボートレース大村などを視察しました。



1/18 災害復興支援に1,000万円を寄附 ボートレース大村から日本財団へ

ボートレース大村は、令和6年能登半島地震による被災地の一刻も早い復旧・復興を願い、モーターボート競走事業の収益金から1,000万円を支援金として、日本財団へ寄附しました。



\ カメラスポット /



1/18・19



パラアスリートが大村へ

市と日本体育大学の連携協定の環境で、リオパラリンピック銅メダリストの辻沙絵さんによる「陸上クワリニツ」を市役所で開催しました。陸上部などに所属する市内の小中学生に向け、速く走るためのコツや練習方法をレクチャー。翌日はさくらホールで講演会を行い、「自分の可能性を信じ、何事にも挑戦する大切さ」を話されました。



1/27



諫早市と初の合同交流会

「おおむら暮らし×いさはや暮らし移住者交流会」をグループンおおむらで開催しました。移住者同士の親睦を深めるため、不定期で開催しているイベントですが、諫早市との合同開催は今回が初めて。参加者は、移住したきっかけや、移住してよかったことなど意見交換を行い、お互いのまちの魅力を語りながら仲を深めていました。

